

令和7年度 第3回小城市スポーツ推進審議会 議事要旨

日 時 令和8年2月19日(木) 13:30~14:10

場 所 ドウイング三日月 2階 視聴覚室

●出席委員：秀島委員長、川崎委員、内川委員、吉井委員、常松委員

(欠席委員：大島副委員長、馬渡委員、永石委員)

●事務局：大野教育長

(生涯学習課) 空閑課長、相川副課長、永江係長、八木社会教育指導員

1 開 会

2 教育長あいさつ

2月のスポーツに関わることは、先週第66回県内一周駅伝があり、小城市は14連覇という輝かしい成績を挙げていただいた。携わった走る方、応援する方も含めて、関わられた小城市の皆さんが本当に盛り上がり、元気をもらったところが印象的で、私は中学生、高校生の選手の頑張りを見られて、今後も繋げていけるようなチームとして、小城市の宝として感じた次第です。

こうしてスポーツが多くの人に夢や希望や元気を与えるということと、築く人、結ぶ人、支える人、やはりこの3者が一体となって盛り上がり、市で盛り上げていくことが本当に望ましいことだと思いました。まとまろうとするチーム力やその地域の人たちの支えが盛り上がりつつあることについても、小城市がリーダーシップを取っているのではと思います。他の県では、この駅伝大会が縮小や無くなっている中で、さらに佐賀県は盛り上がりつつあるんじゃないかなという期待をしているところです。

もう1つがミラノコルティナのオリンピックも毎日感動の場面があります。金メダルとかメダルの色よりも、目標を持って今まで一生懸命頑張っておられる選手の気持ち、私たち見ている側も同じような気持ちになって、達成感を味わった、悔しさをバネに、また成果を上げたことに対して悔しさも見ながら達成した時の喜びというのを感じた。そういった、本当にみるスポーツでもいろんな形があり得るなどと思いながらこのオリンピックを見させていただいております。

今回のこの推進計画につきましても、今後、市がどういった形で進めていけばいいのかということ、を最終的にまとめていただき、令和8年度からスタートしていきたいと思いますので、忌憚のないご意見をいただければと思います。今日はよろしくお願ひします。

3 委員長あいさつ

今オリンピックがあつており、朝方にフィギアスケートがあつていてペアでショートもリフトのミスで肩を落とし五位という結果で、誰もが多分もうダメだろうなと思つていたのではないかとありますが、フリーの演技では素晴らしい演技であつたので、本当に感動しました。

スポーツの力は非常に大きいなと見て元気をもらった人もたくさんいたと思います。そういう意味で、

今回推進計画を策定して、小城市民の皆さんの活力になるような計画になればと思っていますので、今日は色々なご意見をいただきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。
以上です。

4 議 事

小城市スポーツ推進計画（案）について

（委員長）

早速議題を進めさせていただきます。

委員の皆様、スムーズな実施等ができますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

それでは、本日スポーツ推進計画案について、事務局より説明をお願いいたします。

（事務局）

これまでご審議いただいております小城市スポーツ推進計画案につきまして、ご郵送をしております。こちら、パブリックコメントの実施結果をご報告いたします。

12月19日から1月20日まで実施いたしましたパブリックコメントにつきましては、意見の提出はございませんでした。

このため、これまで審議会でご協議いただいた計画案の内容をもって最終案とさせていただきたいと考えております。

本計画は、スポーツの力で人の地域も元気になろうという基本理念のもと、市民の皆様がする、見る、支えるのそれぞれの立場でスポーツに関わる機会の充実を図るとともに、成果指標や具体的な施策を明確にして、実効性のある計画と取りまとめております。

本日ご確認いただいた後、本審議会として答申をいただき、3月の教育委員会へ報告をして、令和8年度から第2次計画として推進してまいりたいと思っております。

以上でご説明を終わります。

【委員から意見等】

（委員長）

本日は答申前の最終確認となりますので、皆さんにおかれましては、計画内容の全般についてご確認いただき、ご意見等ございましたらお願いいたします。アンケートの結果など、課題をしっかりと明確にして、する、みる、ささえる、そういう柱を持って計画されております。

何かご意見等あればお願いします。

（委員 A）

サポートとして参加させていただいてますが、27ページの県内一周駅伝の写真を掲載してもらっていて、13番の内容が、昨年度の第65回大会で優勝し、大会記録の13連覇を達成とありますが、写真は今年の大会になっていますので、14連覇の内容と合っていないのではと思います。

(委員長)

27ページのこの13番ですね。文面では第64回大会の13年となって、写真が14年、もう終わっています、そうですね。

(課長)

今ご指摘いただいた分につきましては原稿を作っていた時はまだ大会前でしたので、そういった表現にしてみましたけど、今お気づきのように、もう14連覇を達成しておりますので、第66回大会で優勝し、大会記録14連覇ということで修正をして3月の改定にしたいと思います。ありがとうございます。

(委員 A)

もう1つ事前に資料を読ませていただき、19番のスポーツレクリエーションの機会を提供することにより、スポーツレクリエーション活動への参加意欲を促し、もって、というもって、の箇所はいいのではないのでしょうかと思います。

(事務局)

もって、という言葉は削除したいと思います。

(課長)

事務局から28ページの14番一般財団法人スポーツ協会支援の2行目になりますが、指導者の育成及び支援のため、予算の範囲内においてという言葉は削除させていただきたい。現状として対応しておりますので、支援のため補助金を交付しますという文言に修正をしたいと思います。

(教育長)

24ページの4番ですね、中学校の部活の地域移行への対応となっていますけれども、地域に移行するのが非常に実態として困難な地域もあり、今は変わっていて、地域展開に修正をお願いいたします。

(委員長)

実際なかなか全て移行するというのが難しいという状況もあり、言葉としては地域展開という風になっております。小城市内では小城中学校のソフトテニス女子が部活動がなくなってジュニア関係の指導者で立ち上げてある、また三日月中学校女子バスケットも地域の方で指導されている状況はあります。

(委員長)

それでは、委員の皆様からの修正を含めて、貴重なご意見どうもありがとうございました。

特にご意見がないようですので、今後は原案のとおり承認することとしたいと思います。

ご意見どうもありがとうございました。皆様のご協力のおかげでスムーズに議事の進行ができて

した。ありがとうございました。本日の会議の議題が終了しましたので、事務局にお渡しいたします。よろしく申し上げます。

(課長)

委員長、進行ありがとうございました。それでは先ほど委員長も申しましたとおり、若干語句の修正等ございますけども、本日、これをもって答申をさせていただきたいという風に思います。

(委員長)

令和7年7月28日付小生第281号にて質問がありました小城市スポーツ推進計画の策定について、本審議会でも慎重に審議を重ね、この通り小城市スポーツ推進計画案を取りまとめましたので答申します。

計画が市民の活性化につながることを期待しています。

(教育長)

どうもありがとうございました。一言お礼を申し上げます。

今年度はこの推進計画の策定の年になりました。

この節目の時に佐賀県で2024国スポもこの数年あったわけですけど、改めてですね、今年度、様々な活動の中で、小城市がこれからどういう風な形でスポーツを推進できるかということを経験した中で、ご意見いただきました。ありがとうございました。委員の皆様方も、今後、引き続きそれぞれのスポーツに親しんでいただきたいと思います。

(課長)

どうもありがとうございました。では、先ほど言いましたように、文言修正とした分は、正式な計画書として、皆様方の方に、郵送でお送りしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

7 閉 会